

## 第 3367 回例会 (令和 4 年10月19日・水)

### 今週のプログラム

10月19日(水) 会員スピーチ

「空飛ぶクルマと産業のゲームチェンジ」

(株)日本政策投資銀行 松江事務所長 <sup>かとうたかひろ</sup>加藤隆宏氏

### 次週のプログラム

11月2日(水) ゲストスピーチ

「くにびきメッセ 30年のあゆみとこれから」

一般社団法人くにびきメッセ 専務理事 <sup>なんばけんじ</sup>難波賢二氏

### ・・・結婚月・・・

木村俊一郎会員 4日	長野 真久会員 7日
細田 重雄会員 9日	安部 克浩会員 10日
井上 晴夫会員 10日	辻 謙次会員 15日
川内 孝治会員 19日	佐藤 尚士会員 21日
大野 光徳会員 26日	高梨 泰至会員 29日

### ●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
10月31日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
11月1日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
11月21日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
11月24日(木)	松 江 東	ホテル一畑
11月29日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により急遽変更(ビジター受付なし)もございますので事前に事務局へ確認願います。

### 2022年10月～11月の予定

- ※10月26日(水) 休会
- 11月2日(水) 定例理事会
- 11月16日(水) 職場訪問例会  
中国電力俣野川水力発電所訪問  
13:00～17:30
- ※11月23日(水・祝日) 例会なし

## 第3366回例会記録

令和 4 年10月 5 日 (水・晴れ)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	64	58 (リアルタイム 45)	6	93.48	80.36
衛星クラブ	10	5 (リアルタイム 3)	5	85.00	-

メーカーキャップ: 今井、川内 (松江しんじ湖)

## 会務報告

### 佐藤会長

- 本日は会員スピーチ  
大和証券(株) 松江支店長 渡辺賢二会員
- 衛星クラブから2名出席  
大谷聡介会員、桑原正樹会員
- 10月2日開催の地区大会報告  
登録会員34名と事務局  
参加 8名  
信太秀夫会員に出席優秀賞お渡し  
クラブ表彰  
①ロータリー財団年次基金への寄付(一人150ドル以上達成クラブ)  
②会員増強(純増最低2名)目標達成クラブ  
③岩崎陽一地区ガバナー特別賞  
会員増強において地区で最も優秀な成績をおさめたクラブ

### 【臨時総会】

- 2021-22年度決算書、コロナ禍のトロッコ列車おろち号PRプロジェクト決算書について説明承認
- 2022-23年度予算書(案)、松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ予算書(案)、松江堀川魅力アップ大作戦予算書(案)、創立70周年記念事業予算書(案)について説明承認

### 田中幹事

- 地区大会登録料請求書配付
- ロータリーレート変更のお知らせ  
10月1日より145円(現行1ドル139円)
- 次週10月12日(水) 休会
- 本日例会終了後、定例理事会開催
- 本日例会終了後、隣のラマージュにおいて歴代会長会開催

## 委員会報告

● 親睦・出席委員会  
出席報告

高梨泰至委員長

山崎、長岡、小林、原田（入会月）

ベストメッセージ賞：該当者なし  
司会 山尾義己会場監督

## プログラム

「SDGsについて」

大和証券(株)松江支店長 渡辺賢二氏

## ニコニコ箱

33,000 円

佐藤（①渡辺会員のスピーチに。②地区大会、多数の参加ありがとうございました。③信太会員、出席優秀賞おめでとうございます。④財団年次寄付、会員増強賞を頂きました。）

信太（地区大会において出席優秀賞をいただきました。）

大野、永通、森岡（渡辺さんのスピーチに。）

谷口博、伊原、渡辺、西村（誕生日）

錦織、川内、加藤（出席100%賞）

### 【10月5日臨時理事会報告】

承認事項

- ・2023年3月12日開催の第3・第4・第5グループ合同IM
- ・ホスト：松江東RC
- ・コ・ホストの為、全員登録
- ・新入会員所属委員会の件
- ・10月19日入会の長谷川圭輔様は親睦・出席委員会

### 【10月6日臨時理事会報告】

承認事項

- ・2023-24年度地区ガバナーノミネー候補者坂口元昭氏（米子南RC）を信任する件

ひとこと  
随想

ネオニコチノイド系農薬は安全か



ほり 江 貴

先日、福田正明会員の卓話で宍道湖淡水化阻止、堀川遊覧が松江ロータリーの皆さんをはじめ多くの方々の活動のおかげで達成された話を伺い感動しました。

1993年を境に宍道湖周辺ではアマサギ、ウナギなどが激減しました。東京大学、山際真澄教授はその研究でネオニコチノイド系農薬（ネオニコ）の使用によって甲殻類、動物プランクトンなど食物連鎖の土台となる生物が減り、それを餌とするワカサギなどが激減したと2019年Science誌に発表しました。

ネオニコは1992年から使用され、昆虫に対して選択的に強い神経毒性を持ち、浸透性、残効性ありとして、世界中で最も使われている殺虫剤です。しかし2000年代に入って世界各地でミツバチの大量死の報告があり、2012年ネオニコによりミツバチの帰巢本能が失われるとの報告があり、EUでは2013年からネオニコの使用規制をしています。この決定は、科学的証拠は十分ではないものの、環境と生命に多大な影響を及ぼす可能性が高いとされる場合に適応される「予防原則」に基づいたものです。日本では2000年、神戸大学星信彦教授らのラットの研究で許容量以下の使用量で行動異常が起こることを立証しました。金沢大学山田敏郎名誉教授らは2010年から、濃度を通常量の百分の一に薄めたものを使用しても、ミツバチの群れが消滅することを確認しました。ネオニコは体内の神経系で重要なアセチルコリン受容体に作用するため、人の体への影響も懸念さ

れますが、2013年、群馬県前橋市で嘔気、めまい、不整脈、頻脈、手足の震えを訴える小中学生が何人も小児科医院に駆け込み、調査の結果、ゴルフ場が空中散布したネオニコによる亜急性中毒と判明しました。発達神経障害の観点から胎児への影響や自閉症、注意欠陥・多動性障害（ADHD）を引き起こす可能性があるとの報告も出てきました。

日本で農薬を供給する側のJCPA農業工業会はこれらの指摘に対して「日本で登録され使用される個々の農薬については、農薬取締法に基づいて国が厳格な安全性の審査を実施し登録され、適正な使用と相まって国民や環境へのリスクは管理されている」と反論しています。

こうした対立の構図があるものの、佐渡島では2011年からJAも協力して「生きものを育む農法」を掲げて、農薬、化学肥料を削減し、トキを中心として豊かな生態系を守り、生きものが暮らしやすい水田環境を達成しています。今般、環境省がトキの新たな放鳥候補地に出雲市を選定しました。2026年以降の実施を目指しています。この機会に、神戸川のみならず、斐伊川、宍道湖、中海に連なる雲南市、松江市も環境整備に取り組んでほしいと思います。

全ては子や孫のために、健康で、安心して生活できる社会、環境を残して行くことが我々世代の責務と考えます。松江ロータリーの皆様の英知を集めて、この地域からより良い方向へ変える動きが出ればと期待しています。（耳鼻咽喉科医）